

株式会社 ウテナ
2018年3月5日

75%の女性が「花粉の時期の肌あれ」を実感

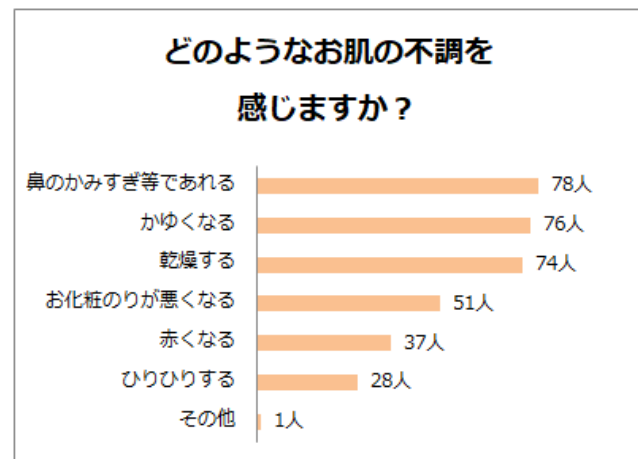
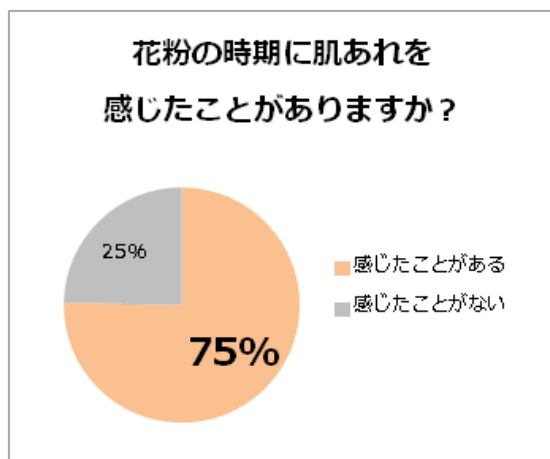
花粉シーズン到来！お肌のケアは水分量キープがポイント
「コールドクリーム」でクレンジングから見直しを

株式会社 ウテナ（本社：東京都世田谷区、代表取締役：岩倉具房 1927年設立）は、春の花粉の季節に合わせて、花粉症の女性 156 人を対象に「花粉と肌あれに関するアンケート」※1 を実施。花粉症の女性の、花粉の時期の肌あれの悩みを調査しました。 ※1 2018年2月 アンケート調査 n=156 女性 当社調べ

■ 75%の花粉症女性が花粉の時期に「肌あれ」も実感

花粉症の女性 156 人に、「花粉の時期に肌あれを感じたことがあるか」と質問すると、約 75%である 113 人が「感じたことがある」と回答。多くの花粉症女性が、くしゃみや鼻水、目のかゆみだけでなく「お肌」に対しての不調を感じていることが分かりました。

また「感じたことがある」と答えた女性に、「具体的にどのようなお肌の不調を感じるか」（複数回答）を質問をすると、「鼻のかみすぎである」物理的な刺激に加え、「かゆくなる」など“花粉症皮フ炎”と疑われる症状で悩んでいる女性が多いことが分かりました。



※花粉症皮フ炎とは

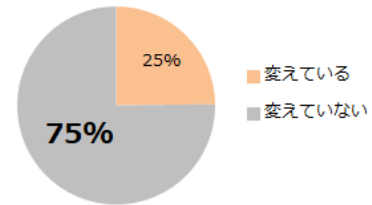
空気中にある花粉がお肌に触れることによってアレルギー反応や炎症を起こし、かゆみを感じる症状。お肌のバリア機能が低下していると現れやすいと言われています。

■「花粉の時期の肌あれ」を感じてはいるものの、75%の女性が普段通りのスキンケアを継続

多くの女性が「花の時期の肌あれ」を感じたことがあるにも関わらず、花粉の時期にスキンケアを変えている人は全体のわずか25%に留まりました。

花粉の時期の肌不調は、バリア機能の低下により起こっている可能性があります。肌トラブルが起きやすいこの時期に備えて、スキンケアも見直しが必要です。

花粉の時期に合わせて
スキンケアを変えていますか？



■お肌のバリア機能の低下は「クレンジング」の見直しで予防を

バリア機能が低下しているお肌は、水分が蒸発しやすく乾燥しがちです。そのような状態のお肌は、しっかりと保湿をし水分量をキープしてあげることが大切です。化粧水、乳液などももちろん大切ですが、特に気をつける必要があるのがクレンジングです。バリア機能の低下を防ぐためにも、皮脂をとりすぎない保湿力のあるクレンジングを選びましょう。

■クレンジングなのにしっかりとうるおう。

「ウテナ モイスチャー コールドクリーム」

コールドクリームは、油分の多いこったりとしたクリームで、クレンジング、マッサージ等に使用できます。

「ウテナ モイスチャー コールドクリーム」は、65%が保湿成分でできているので、お肌をしっかりと保ちつつクレンジングができます。従来のコールドクリームよりもやわらかいので、肌あたりも心地よく、お肌をやさしく扱いたい時にぴったりです。



【商品概要】

- 名称 : ウテナ モイスチャー コールドクリーム
- 価格 : 775 円 (税抜価格) / 837 円 (税込価格)
- 容量 : 250 g
- 商品説明 : アロエエキス・ホホバオイル・オリーブオイル (すべて保湿成分) 配合のクレンジングクリーム。メイクや毛穴の汚れをしっかりと落とし、お肌をなめらかにととのえます。美容成分をたっぷりと配合し、乾燥からもお肌をやさしく守ります。



【使用方法】

STEP1



乾いた手に、適量（マスカット大）をとります。

STEP2



指の腹を使いながら、くるくるとメイクとやさしくなじませます。

STEP3



汚れが浮き上がってきたら、水またはぬるま湯で洗い流すかティッシュでふきとります。

STEP4



洗顔料で洗い流します。

- 販売は全国のドラッグストア・スーパー等にて。
- ブランドサイト <http://www.utena.co.jp/moisture-cold/index.html>